



赤目まちづくり委員会・市民センター たきこちゃん通信10

2020年
月号

発行/赤目まちづくり委員会(赤目市民センター)〒518-0465名張市赤目町丈六238-1 電話/FAX63-0329 E-mail/akame-ko@emachi-nabari.jp

下半期をコロナと共存して、新出発を。

赤目まちづくり委員会 会長 亀本和丈

秋のお彼岸を迎え鮮やかな彼岸花が目を楽しませてくれる今日この頃、地域住民の皆様にはご健勝の段心よりお喜び申し上げますと共に、日頃の御協力に対し改めてお礼と感謝を申し上げます。

私達まちづくり委員会は、令和2年度下半期の活動計画について去る9月26日、理事会を開催し10月以降の催しすべてをテーブルに乗せ活動内容の検討を頂きました。

新型コロナウイルスの感染拡大防止と冬期をひかえインフルエンザの流行等を踏まえながら、理事各位のご意見を賜り、下半期に対する大節の予定が決定を致しました。当面の行事につきましては10月10日予定の「法人化設立総会」は来年度の立上げに、また赤目町地域の「みんなの運動会」は、今年度は中止、「市民センターまつり」は、5日間と云う期間延長で作品の展示のみ開催等々決定を頂いた処です。なお各月各行事の内容等に付きましては、その都度通信によりご連絡させていただきますので、今後とも更なるご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

近鉄・赤目口駅トイレ清掃員募集!!

赤目口駅前のトイレ掃除(約40分)一日2回(午前・午後)を担当して頂きます。1か月交代で、1か月間毎日の作業になります。報酬1回6000円 男女・年齢不問、真面目な方 履歴書持参・後日面接等連絡致します。

名張市観光課・赤目まちづくり委員会 TEL. 63-0329

赤目地区戦没者追悼式を開催

9月26日(土)10時開式で、2020年度の赤目地区戦没者追悼式を開催。毎年春4月に開催してありましたが、新型コロナウイルス感染防止対策のため延期になっていました。当日は、雨もあがり来賓・まちづくり委員並びに遺族代表者により粛々と挙行されました。

御前会議の絵・終戦勅語の展示もあり、感動を呼ぶ戦後75年の節目にふさわしい催しとなりました。



大経大生4人が地域発展に貢献

赤目四十八滝キャンプ場を運営する一般社団法人「滝川YORIAI」(重森洋志・代表理事)が大阪経済大学の学生さん4人に依頼して、地域活性化のプロジェクトを企画(錦生・赤目まちづくり委員会・名張市協賛)。

9月6日から11日の6日間、キャンプ場に泊まり込み錦生・赤目地域の人々と豊かな自然や歴史・文化に触れ、今後の地域発展に必要な課題を都会育ちの若者視点で再発見し、新たな魅力発掘・提案をと活動した。

錦生と赤目の2班に分かれ地域コーディネーター(環境部会・宮本篤部長)と共に、カフェの経営者や農・林業従事者の地元の人から聞き取り調査を行った。

12日には、キャンプ場で活動報告会が開かれ、高齢化と人口減少で空き家が多いことまた活用として直販ショップを開設し、主婦の手作り作品の販売や美味しい伊賀米の直売所などに、今後の課題や提案を頂いた。当日は、朝日・読売新聞社、adsなどマスコミ各社も取材に。



檀区健康教室、忍たま(健康福祉部会)・ふれあいサロン(地域活動部会)を楽しく再開。

9月15日(火)檀区健康教室、9月23日(水)には、新型コロナウイルスの感染予防のためお休みを頂いていた忍たま広場(親子ふれあい・子育て広場活動)、ならびにふれあいサロン(喫茶サロン活動)が、消毒・検温・名簿記入・マスク着用のもと万全なコロナ対策を取り再開しました。久しぶりの集いに、多くの方が笑顔で参加をして頂き、会って話す・楽しい友好の集いを深めることが出来ました。

檀健康教室・ふれあいサロン



忍たま広場



※ご案内『たきこちゃん通信』は、今後赤目まちづくり委員会の地縁法人化に伴い「赤目まちづくり通信」(仮称)と変更になります。

平日の開催ですが、お気軽にご参加ください。

赤目歴史散策の参加者募集中

＜館外学習・赤目歴史散策＞

「赤目と伊賀竜口」を巡る忍びの道



今回は、赤目市民センターから伊賀竜口を経由し、赤目滝入口を経て市民センターへ戻る12.3キロを散策(帰路は、赤目滝よりバス乗車)します。
赤目滝は、古くは修験道・忍者の修行の地と云われ、そのひと山越えた地が、伊賀竜口・百地三太夫の生誕地です。
そこで初瀬街道から鹿高を経て、螢の生息地・阿清水川沿いに、「伊賀竜口から赤目四十八滝の忍びの道」歴史街道めぐりを企画いたしました。
林道と溪谷沿いを巡り、山里の自然と忍者の暮らしに夢馳せる館外学習・赤目歴史散策にぜひご参加ください。(赤目市民センター14時到着予定)

- ・開催日 10月23日(金) 赤目市民センターに9時30分集合・出発
- ・行き先 伊賀竜口から赤目滝入口を経由して赤目市民センター(約12.3キロ)
- ・受付開始日 10月12日(月)より受付を開始いたします。
下記申込書をご記入の上、赤目市民センターにお申し込み下さい。
定員20名になり次第締め切ります。
- ・行程 赤目市民センター～ノ井～矢川～高橋橋・安部田(鹿高)～
阿清水橋～伊賀竜口・白山神社(昼食)・百地三太夫屋敷～赤目滝橋～
赤目自然歴史博物館～(バス・赤目支所前下車)～赤目市民センター
- ・持ち物 弁当・水筒・マスク バス代370円をご用意ください。

※健康状態や体調を十分に考慮したうえで、ご参加ください。
※駐車場は赤目市民センターをご利用ください。名張健康マイレージ対象行事です。

赤目市民センター館外学習に参加を申し込みます。

ふりがな
名 前 / (年齢 歳) 男・女
住 所 /
電話番号 / 携帯番号 /

ご案内!! 「第2回健康教室開催」

テーマ「感染予防とフレイル予防について」

簡単な筋力アップ運動もあります。

日 時 10月15日(木)10時より

場 所 赤目市民センター・大会議室

※マスク着用をお願い致します。

健康教室終了後、サンサンカレーがありますので、
カレー皿・スプーン、参加費100円をご持参下さい。

10月5日～11月1日までの予定

月	火	水	木	金	土	日
10/5	6	7	8	9	10 地縁法人化設立 総会 中止	11
12	13	14 ふれあいサロン	15 サンサンカレー ELP健康講座	16 カンタン体操 (市民センター)	17	18
19	20	21	22	23 赤目歴史散策 カンタン体操 (星川)	24	25
26	27 一人暮らし高齢 者の集い 中止 カンタン体操 (赤目ほんまもん 広場)	28 ふれあいサロン 忍たま広場	29 	30 男の料理教室	31 市民センターまつり (10/31～11/4) (展示のみ)	11/1

※赤目市民センターでは、コロナ対策として、検温・マスク着用・消毒・換気、名簿の作成など、3密(密集・密接・密閉)を守りつつ運営しています。しかしながら状況に応じ、中止・延期になる場合がありますので、ご注意お願い致します。

11月の行事予定

- ★10/31(土)～11/4(水) 赤目市民センターまつり(展示のみ)
- ★11/1(日) クリーン大作戦(中止)
- ★11/3(火) 市民センター歴史講座
- ★11/11(水) ふれあいサロン
- ★11/15(日) 赤目みんなの運動会(中止)
- ★11/17(火) 丈六・健康教室
- ★11/21(土) 名張市防災訓練
- ★11/25(水) ふれあいサロン・忍たま広場
- ★11/26(木) 竜神山トレッキング



※第36回赤目市民センターまつりは、作品の展示のみでの開催となりますが、ぜひご来館ください。第1回「男の料理教室」も開催を予定しています。詳しくは、戸別配布のチラシをご覧ください。

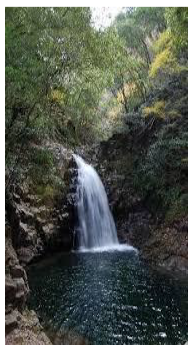
Vol.9 隠れた名所…赤目文化遺産 (各区・地域の名所・名品を募集しています。)

赤目四十八滝・大日滝

いにしえより山岳信仰の聖地であり、奈良時代には修験道の開祖である役行者(えんのぎょうじゃ)役小角(えんのおづぬ)の修行場。地名の「赤目」は、役行者が修行中に赤い目の牛に乗った不動明王が出現したとの言い伝えが由来。また伊賀の忍者の修行場とされている。

赤目四十八滝は、「滝川」の溪谷およそ4kmの道のりに大小さまざまな滝が21か所ほどあり、それぞれの季節で桜、新緑、紅葉、水瀑と豊かな表情を見せてくれる。地層は、新火山岩に属する石英雲母安山岩で、暗灰色で目は細く柱状節理に形成される。比較的大きな5つの滝を、赤目五瀑(あかめごばく)と云う。・不動滝(ふどうだき) 不動明王にちなんで名付けられた滝。・千手滝(せんじゅだき) 岩を伝って千手のように落水するところからの命名と千手観音に因むとも言われる。・布曳滝(ぬのびきだき) 落差30mの高さから一条の布を掛けたように落ちる全国にある布引滝の中での代表格。・荷担滝(にない

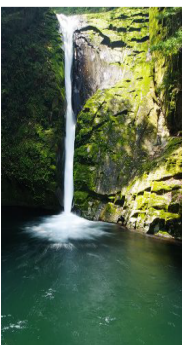
だき) 川の中央に位置する大岩を挟んで流れが二手に分かれる様子が、荷物を綺麗に振り分けて担っているように見えることから、「担いの滝」「荷担い滝」と。・琵琶滝(びわだき) 落差15m、滝と滝つぼを合わせた形状が楽器の琵琶に似ている。最近特に注目されているのが、『大日滝』この滝は修験道から信仰を集めた大日如来に因んだ滝。遊歩道を外れ急な山を10数分程上がったところにあり、普段立ち入る人も少なく、幻の滝といわれる。滝壺の無いこの滝は真下まで近づくことができ、絹糸のような流れ落ちる滝にそっと身を預け目を閉じ打たれると、滝の水音だけが響く幻想的な空間に、鮮やかな森の木々が癒しを届けマイナスイオンが溢れる。三重テレビの「ええじゃないか。」でチャンカワイ、松島史奈が何度も来訪。名古屋テレビ、ウドちゃんの「旅してゴメン」などで放映。また「平成の名水百選」「日本の滝100」「森林浴の森100選」「遊歩100選」などに選出。まさに赤目四十八滝は、赤目・名張市が誇る名所中の名所です。



不動滝



千手滝



布曳滝



荷担滝



琵琶滝



大日滝



テレビ紹介

